

スポーツ文化型

出願資格

- 下記の出願資格すべてを有し、本学への進学が第一希望の者。かつ、出身高等学校または中等教育学校の評定平均値が3.0以上の者。
- 1.高等学校または中等教育学校を2026年3月卒業見込みの者。
 - 2.本学への入学を専願とし、入学後も学業と学生団体などでの活動を両立させる強い意志と能力を持ち、4年間活動続ける意思のある者。
 - 3.高等学校在学中に当該競技、種目の実績を持つ者。
 - 4.各団体で実施する練習会や説明会に参加し、練習会参加証明書を発行された者。

出願期間	2025年 10月1日(水)～10月7日(火)	【書類提出締切日】 2025年10月8日(水)
------	-------------------------	-------------------------

試験日程			合格発表日	手続期限日
学 部	学科・専攻	試験日		
総合福祉学部	社会福祉学科	2025年 10月18日(土)	2025年 11月1日(土)	2025年 11月28日(金)
	福祉行政学科			
共生まちづくり学部	共生まちづくり学科			
教育学部(注)	教育学科 初等教育専攻 / 中等教育専攻			
健康科学部	医療経営管理学科			

※総合福祉学部 福祉心理学科、健康科学部 保健看護学科、リハビリテーション学科の募集はありません。
※上記、学科・専攻から第二希望まで指定すること。
※総合型選抜探究型とスポーツ文化型で同じ学科・専攻は受験できません。
(注)教育学科は、教諭または保育士への強い志望意欲を有し、指定された実習並びに教職・保育に関する科目を確実に履修することで免許・資格が取得できます。

練習会・説明会	団体・種目
各団体で実施する練習会や説明会の内容は、7月以降にホームページでお知らせします。	▶硬式野球部(男子) ▶バドミントン部(男子・女子) ▶陸上競技部(男子・女子) ▶ゴルフ部(男子・女子) ▶空手道部(男子・女子) ▶バレーボール部(男子・女子) ▶剣道部(男子・女子) ▶サッカー部(男子・女子) ▶軟式野球部(男子) ▶吹奏楽部(男子・女子) ▶卓球部(男子・女子) ▶柔道部(男子・女子) ▶ハンドボール部(男子・女子) ▶アイスホッケー部(男子) ▶テニス部(男子・女子) ▶スキー部(男子・女子) ▶水泳部(男子・女子) ▶ソフトボール部(女子)

出願書類	
書 類	備 考
出 願 確 認 票	WEB出願・検定料納入後、印刷
調 査 書	所属校に依頼
志 望 理 由 書	ホームページからダウンロード
活 動 報 告 書	ホームページからダウンロード
実 績 証 明 書	ホームページからダウンロード、実績を証明する資料を添付
練習会参加証明書	練習会参加時に参加団体から発行

試験会場	検定料
東北福祉大学 ステーションキャンパス (宮城県仙台市青葉区国見1-19-1 JR仙山線 東北福祉大前駅)	30,000円

【入学手続・入学前教育については26ページを確認してください。】

合格発表	合格発表は「TFU受験ポータルサイト」の「合否結果」から確認することができます。合格者には合格通知書が発行され、「TFU受験ポータルサイト」よりダウンロードが可能です。不合格者には通知は発行されません。
入学手続	合格者は「TFU受験ポータルサイト」の「入学手続」を確認しオンライン入学手続を行います。手続期限日までに入学手続をしてください。期限までに入学手続を行わない場合は、合格を辞退したものとみなします。入学手続を完了した入学予定者には入学許可証が発行されます。
入学前教育	合格者には、入学前教育が課されます。入学予定者に対して公開される「入学予定者向けガイド」を必ず確認してください。

総合型選抜 Pick Up!

POINT 01

探究型の『書類審査』について

探究型の書類審査は100点の配点が組まれています。そのうち、調査書については、評定平均の10倍の値に特別活動・総合学習の点数を5点加えたものになります。たとえば、評定平均値が「4.2」の受験生の場合、書類審査の100点のうち、調査書の部分が42点(プラス総合的な探究の時間・特別活動・指導上参考となる諸事項により最大5点)が得点になります。その他、志望理由書で20点、活動報告書で25点の配点が組まれています。志望理由書、活動報告書は面接資料になります。27ページの内容を参照し、面接を見据えた記入をしましょう。

【例:評定平均値が「4.2」の場合の書類審査の点数イメージ】

調査書 42点+ (5点)	+	志望理由書 15/20点	+	活動報告書 20/25点
＝				
書類審査 100点満点中 82点				

POINT 03

探究型の『面接』について

探究型では〈第一次選考〉と〈第二次選考〉それぞれ個人面接が課されます。〈第一次選考〉の面接は「志望理由」から開始します。面接官は提出書類が手元にある状態で面接を行います。記載した内容を丸暗記して読み上げるのではなく、記載した内容をもとに「自身の言葉」で面接官に伝えるように心がけましょう。また、自分が希望する将来像から逆算して、「どのようなことを勉強したいのか」「どのような体験をしたいと思っているのか」など、将来へのつながりを意識して話のストーリーを展開するよう心がけましょう。

POINT 05

スポーツ文化型の『小論文』論題について

年 度	小論文論題
2025年度	「責任感とは何か」君の考えを述べなさい
2024年度	「指導力とは何か」君の考えを述べなさい
2023年度	「実力とは何か」君の考えを述べなさい

POINT 02

探究型〈第一次選考〉の『科目試験』について

探究型〈第一次選考〉の科目試験は、リハビリテーション学科が「英語」と「生物基礎」、その他の学科では「英語」と「国語」が課されます。全学科共通で課される「英語」は、例年基本的な文法や語彙力を問う3択問題が出題されます。10ページに掲載されている英語資格を満たす場合、英語資格等の活用申請書を提出することで満点(50点)換算され、試験が免除になります。「国語」では、評論文をベースとして抜き出し問題や漢字書き取り問題などスタンダードな出題傾向です。読解力を問う問題として評論文と図表などを合わせて提示し、そこから読み取れることを記述する問題が含まれることもあります。「生物基礎」では、入学後の専門知識の基礎となることを目的として、この科目試験を設定しています。主に生物と遺伝子、生物の体内環境の維持から出題される傾向があります。

POINT 04

探究型〈第二次選考〉について

探究型〈第二次選考〉では、全学科でレポートの作成があります。このレポートでは、レポート用紙に自由に記述するものや、フォーマットが提示されるものなど学科により異なります。調べて文章をまとめ、要約する力が求められます。合わせて論拠が具体的に示されているのかもポイントになります。プレゼンテーションにおいては、語彙力や国語力、プレゼン技術(努力がうかがえるか)、表現力などが評価されます。状況設定問題ディスカッションでは、伝える力(論理性や表現力、独創性など)と聴く力(共感、共同作業の貢献度など)が評価のポイントになります。

POINT 06

スポーツ文化型の『面接』について

スポーツ文化型の面接は、面接官2名と受験生5～7名程度で行う集団面接です。面接は第一志望の学科・専攻で行います。面接時間は人数により異なりますが約60分です。志望理由や高校時代の活動、入学後の団体・種目での活動のほか、入学後に学びたいことや将来の目標なども質問されることを前提に、学科・専攻の学びについて理解を深めておきましょう。